



SESERAGI—MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2025～2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ  
RIテーマ UNITE FOR GOOD

クラブテーマ「”笑顔”のために手を取りあおう」

会長 服部光弥 幹事 小島 真

第1621回 例会  
2025.11. 21(金)晴

司会: 杉山寿美子君

ロータリーソング「日も風も星も」 指揮:高橋大輔君

事務所 三島市泉町9-8 1F南  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

## 会長挨拶

会長 服部光弥君

本日は大変お忙しい中、堀内ガバナー補佐そして山田事務局さま。せせらぎ三島の例会にお越しいただき大変ありがとうございます。11月1日に開催実施された「エンドポリオキャラバン」では企画設営等々・大変だったことと察します。うちのクラブも大勢の仲間が参加いただき、より一層会員同士の親睦が深まった一日でした。ありがとうございました。



さて、前回例会から私と幹事は今年度から2620地区でスタートした「クラブサポートミーティング」そして「Cテーブルミーティング」に参加して参りました。テーブルミーティングでは成川くんのお店にお世話になりながら、「社会奉仕」についての談論風発時間でした。印象に残ったのは土屋君が密かに進めている「せせらぎ畑(仮称)」の話が印象的でした。土屋くんのビジョンに共鳴し、私もロータリー仲間繋がりでなく個人的になにかしら支援したいと思います。そんなことを感じながら・「あっ」と気が付きました。今月はロータリー財団月間だということ。ロータリーは「より大きなインパクトをもたらす！」という行動計画を基本とし、このビジョンを実現するための手段として「ロータリー財団」があるということ。ただ単に寄付という浄財を集めて-配分するだけの団体ではなく、「地区補助金」や「グローバル補助金」を通じて様々なプロジェクトを支援し、人々の生活に変化をもたらしています。そして財団が特筆することは「個人や単独で何かを奉仕できるかではなく、皆が協力して何ができるか」です。先ほどの土屋君のビジョンが土屋君単独の奉仕でなく、多くの仲間と共に達成できるビジョンであり、RIのメッセージ「良いことのために手を取り合おう」そして本年度のせせらぎビジョン「笑顔のために手を取り合おう」です。自分自身が普段実践している「奉仕」を自分自身に留めるだけでなく、より多くのインパクトをもたらすために仲間伝え共に推進力を得る。仲間の数だけ「奉仕」がある。せせらぎの「奉仕」もそのように少しずつ伝播してきたのだ

と思います。今までのせせらぎの歩みを振り返ると確信します。そこには多くの笑顔が溢れている「歴史」だったと。今こうして実感できることを感謝し、会長挨拶とさせていただきます。

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

静岡第1グループ堀内ガバナー補佐(三島RC)  
山田G補佐事務局(三島RC)  
代ユウチョウさん(米山奨学生)

## 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	31/40	77.50%	35/40	87.50%
今回	29/40	72.50%	会員総数	42名

### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、大庭君、大村君、岡君、鈴木君、土屋君、道場君、三輪君、矢岸君、吉村君、渡邊君

(\*出席免除会員の欠席者 片野君 山本君)

## おめでとう

会員誕生日 11月25日 加藤正幸君



## ガバナー補佐訪問

第1グループガバナー補佐 堀内満喜子君

会長・幹事、そして会員の皆さま。本日もこうして、皆さまの温かい空気の中に迎えていただき、ほんとうにありがとうございます。今日が3回目の訪問となりますが、私自身も戻ってきた場所のような安心感をおぼえております。



いつお伺いしても、このクラブには笑顔と優しい会話があふれていて、「この雰囲気こそがロータリーの力だなあ」と、しみじみ感じています。

そして、11月1日に行われました、エンドポリオ・キャラバンには、皆さまのご協力で事故もなく無事に終える事ができました。7クラブの強い絆で花を咲かせることが出来、皆さまの多大なるご協力とご参加いただいたことに、心より感謝いたします。せせらぎ三島さんは2チーム自転車で行っていただきました。せせらぎ三島さんには登りばかりの一番きつい所をお願いしましたが、なんと先頭の高橋さんは始終笑顔で苦しい顔一つ見せない見事な走りで見せました！2回目も、走っていただきなんと元気な高橋さんにまたまたビックリしました。高橋さんは、2回目のコースははすごく楽なところで楽しく走らせてもらいましたと、余裕までありました。走って下さった皆さん、送迎をしていただきました皆さん、そして三嶋大社でポリオ募金をして下さいました皆さん、そして、服部会長は下田に前日から来ていただき、下田の了仙寺の出発式に参加していただき、下田RCの自転車走者にエールを送ってくれました。1日サポートカーに乗っていただき、コナステイのお手伝い自転車の上げ下げを会長自ら進んでして下さいました。見ていて、これこそロータリーの奉仕の精神だと思いながら服部会長の「利他の心」を感じることが出来ました。

ポリオ根絶は、1985年より長年続けてきた、未来への約束です。ポリオを世界からなくすという大きな目標は、私達一人では成し遂げられません。エンドポリオ・キャラバンのように、きもちをひとつにして動けば、確かな希望になります。この一歩が、皆さんのペダルの一とこぎが必ず未来へ届くと信じています。

「皆さま本当にありがとうございました。」

そして、約2週間後には地区大会があります。各クラブには5名程のお手伝いをお願いしていますがどうぞ、よろしくお願いいたします。地区大会での私からのお願いですが、毎年グループの紹介があります。堀内満喜子ガバナー補佐と、静岡第1グループの皆さんという紹介で、皆さんが手を挙げて「はい！」と席を立ちます。その時いつも感じる事ががあります。声が小さいということです。今回の会場は、とても大きな、広い会場です。それよりも、私達のグループから排出されたガバナーです。大きな声で「はい！」と返事をして欲しいです。

服部会長、当日に皆さんが忘れないようにリードをお願い致しますね。よろしくお願いいたします。

11月5日 エンドポリオキャラバン及びポリオ募金活動



スタート 了仙寺 6:00



## スマイルボックス

堀内満喜子君:こんばんは。今日はガバナー補佐3回目の訪問です。山田事務局と一緒にじゃまさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

服部光弥君:堀内ガバナー補佐、そして山田事務局様、お越しいただきありがとうございます。ポリオキャラバン素晴らしかったです！

大川泰君:堀内ガバナー補佐、ポリオキャラバン大成功お疲れ様でした。新井委員長、見事でした。

野村諒子君:今、楽寿園で菊まつりを開催中です。11月30日までやっています。紅葉もきれいです。今年から菊づくりの会、秋麗会の代表になりました。三島市から菊づくりをPRして、菊の街三島として観光業にも売り出したいです。よろしく。

杉山寿美子君:エンドポリオのマグネットが1週間で盗まれました。皆様もお気をつけ下さいませ。

